

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	社会福祉課(社会援護担当)		
事務事業名	地域福祉補助事業	事業番号	10078
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-8 地域福祉の充実
	施策目標	地域で互いに助け合い支え合うまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	ボランティア団体
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	4団体4事業に対し補助 社会福祉法人根室市社会福祉協議会(地域福祉ボランティアネットワークづくり事業)、社会福祉法人希望の家(ペットボトルキャップ回収分別破碎事業)、根室のより良い介護をめざす懇話会(介護福祉に関する普及・啓発事業)、根室市立光洋中学校(吹奏楽部福祉施設慰問演奏会事業)	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	ボランティア活動などの体験を通じて地域福祉に関する意識の高揚を図り、地域全体で支え合う体制づくりを構築する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 補助団体数	5団体	5団体	4団体	4団体			7団体	9団体
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		1,000		592		1,000		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	1,000		592		1,000		
	一般財源							
人員(人工)				0.03		0.03		0.03
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)				231		231		231
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,231		823		1,231
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				307		205		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	ボランティアセンター(根室市社会福祉協議会内)と連携し市民が気軽にボランティア活動に参加できるまちづくりを推進するため、ボランティア活動のきっかけづくり、人材養成活動支援、情報提供を行う。
今後の動向・市民ニーズなど	高齢化に伴い、福祉ボランティアを必要とする対象者は増加傾向にあると考えられる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	29年度においても前年度と同数のボランティア団体による補助金の活用が図られた。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 当該補助事業の原資は「根室市地域福祉基金」を活用しているが、他に事業費を確保することができれば可能であると考えられる。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 補助率の引き上げ(現行3/4以内)
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 補助団体数の増加を目標にしていることから事業費を削減することは困難である。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現時点では、他に統合できる事業ないと思われる。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 補助率は補助対象経費の額に4分の3を乗じて得た額以内としており、4分の1が受益者の負担となっている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成30年6月